



2023年12月8日

各位

会社名 株式会社ヤシマキザイ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 高田一昭
(コード番号:7677 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 副社長執行役員 関正一郎
(TEL 03-4218-0096)

株式会社ヤシマキザイ、自走型ロープウェイを開発する Zip Infrastructure 株式会社と業務提携契約を締結

株式会社ヤシマキザイ(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:高田一昭、以下「当社」)は、自走型ロープウェイ「Zippar」を開発する Zip Infrastructure 株式会社(本社:神奈川県秦野市、代表取締役:須知高匡、以下「Zip Infrastructure 社」)と業務提携契約を締結したことを発表致します。



・本業務提携の背景と目的

Zippar の開発・販売・普及・情報収集等で相互協力し、Zippar の社会実装の推進を図る。

当社は1948年の創業以来、鉄道分野を中核に専門商社として事業を行ってまいりました。また、Zip Infrastructure 社は、「低コスト・自由設計・自動運転」を特徴とする交通インフラ「Zippar」を開発し、交通渋滞のない、全ての移動がスムーズで快適な世界の実現を目指しています。

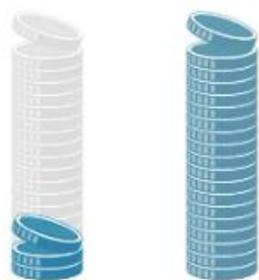
当社は、「SDGs(持続可能な開発目標)」の観点から(※)、この Zip Infrastructure 社の取り組みに賛同しており、当社が長年培った資材調達力・営業力を活かし、「Zippar」の開発・販売・普及・情報収集および本稼働後のメンテナンス体制の確立に向け協力を行い、「Zippar」の社会実装の推進を図るために業務提携契約を締結いたしました。

(※)SDGs の目標 11『包摂的で安全かつ強靭(レジリエント)で持続可能な都市および人間居住を実現する』につながるものと考えております。

・自走式ロープウェイ「Zippar」について

「Zippar」は「低コスト・自由設計・自動運転」を特徴として、従来モノレールの半分の輸送量が確保できるシステムを、1/5 のコストと期間で建設可能な新たな交通システムです。通常のロープウェイは建設期間が短く、コストが低い交通手段ですが、道路上でのカーブが設置できないため、都市部での導入が困難とされています。「Zippar」は車体本体にバッテリー及びモータを搭載しているため、自走式で直線部のロープ、カーブ部分のレールの連続走行を可能としています。

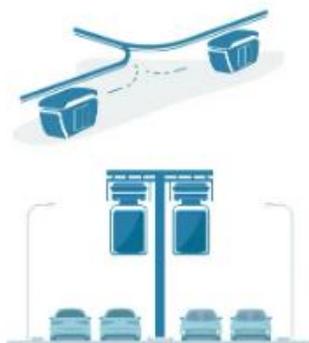
低コスト



Zippar モノレール

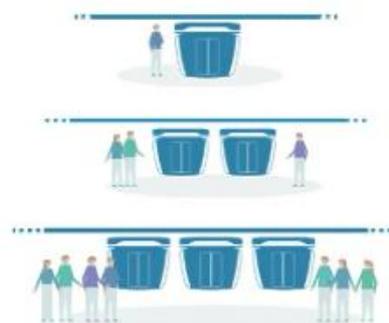
ロープと軽量レールにより、
モノレールの1/5のコスト

自由設計



カーブと分岐が小スペースで
済み、道路上に導入可能

自動運転



自動運転のため、需給に合わせた
運行車両の増減が簡単

現在、Zip Infrastructure 社は神奈川県秦野市に本社と実証試験線を置いており、2023年4月には12人乗りテストモデル車両の走行に成功しました。今後は「Zippar」の安全性確立に必要な実証実験を重ねて、国土交通省を主体とする技術検証委員会の立ち上げと審査通過に取り組めます。

「Zippar」試作車



本件に伴う業績への影響は軽微なものを見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

【株式会社ヤシマキザイ 概要】

設立 :1948年10月

代表者:代表取締役 社長執行役員 高田一昭

URL :<https://www.yashima-co.co.jp/>

所在地:東京都中央区日本橋兜町 6-5

【Zip Infrastructure 株式会社 概要】

設立 :2018年7月

代表者:代表取締役 須知高匡

URL :<https://zip-infra.co.jp/>

所在地:神奈川県秦野市菩提 42-1

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ヤシマキザイ 事業企画推進部
sg.eigyokikaku@yashima-co.co.jp